

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|-------------------------------|----|-----------|
| ○事業所名 | こどもサポート教室「きらり」日吉本町校 | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2025年 11月 20日 ～ 2025年 12月 10日 | | |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 50 | (回答者数) 47 |
| ○従業者評価実施期間 | 2025年 11月 20日 ～ 2025年 12月 10日 | | |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 7 | (回答者数) 7 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2026年 1月 10日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|--|---|
| 1 | 教室の整理整頓・掲示物 | <ul style="list-style-type: none"> ・毎朝清掃を行い教室の環境整備を行っています。 ・季節ごとに壁面を変えて掲示をしています。 ・お便りやSNS等で支援や小集団などのイベントでの活動内容を掲示しています。 ・色々な情報等チラシやパンフレットを教室内で掲示しています。 | <ul style="list-style-type: none"> ・継続してより良い環境作りに努めてまいります。 ・清掃する中で備品のチェックを行い、破損等定期的に確認をし教室の安全面にも気を付けてまいります。 ・様々な情報を提供していくことが出来るように掲示物等工夫してまいります。 |
| 2 | こどもが安心感をもって通所できる | <ul style="list-style-type: none"> ・皆様に安心してご利用いただいております。 ・ひとり一人に寄り添った支援を心掛けております。 ・職員が皆フレッシュです。 ・支援がマンネリ化しないように工夫しております。 | <ul style="list-style-type: none"> ・安心してご利用いただけるように関係性を築いてまいります。 ・お互いに高め合える関係性を気付いていけるように努めてまいります。 ・それぞれの強みも活かしながら、様々な支援を提供していただけるように精進してまいります。 |
| 3 | 就労移行支援機関とのつながりがある | <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社クラ・ゼミ内の就労移行支援である、アクセスジョブやアクセスジョブスクール、ゆたかカレッジの職員を講師に招き、2025年は8月と12月に就学後の進路としての説明会を開催しました。 | <ul style="list-style-type: none"> ・今後ご利用者様のニーズに合わせた情報提供やイベント等を行ってまいります。 |

| | 事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|---|---|
| 1 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がない | <ul style="list-style-type: none"> ・児童クラブ等との交流を望む声もなく、開催方法がむずかしい。小集団などで利用者同士が交流する機会は設けることが出来ています。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様のニーズを踏まえて、必要に応じた対応を行うことが出来るように努めてまいります。 |
| 2 | 事業所のスペースに限りがあり、バリアフリーに適していない | <ul style="list-style-type: none"> ・パーティションや、机の配置、利用人数など考慮しながらスペースの確保を行っていますが、粗大運動などで取り組みに限りがあります。 ・階段を登った2階なのでバリアフリーには適していません。 | <ul style="list-style-type: none"> ・整理整頓を心掛け、安全に気を付けながらご利用者の皆様へのびのびと過ごすことが出来るように適切なスペースの確保に努めてまいります。 |
| 3 | | | |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

| 事業所名 | | 公表日 | | | | | 2026 年 2 月 14 日 | |
|---------------------|----|---|----|---------------|-----|-------|---|--|
| 子どもサポート教室「きらり」日吉本町校 | | 利用児童数 50 | | | | | 回収数 47 | |
| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
| 環境・ 体制 整備 | 1 | こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 43 | 1 | 1 | 2 | ・少し狭く感じる ・工夫してスペースを作ってくれています。 ・マンツーマンで座っているので確保されていると思います。 | ・他のお子様との兼ね合いで難しい場合もございますが、お子様に合った活動スペースを提供できるよう工夫してまいります。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 44 | 1 | 0 | 2 | ・1人の先生が、1日のうちに何人かを連続でみているのでは? と思っています。稼働日が週5日から週6日に増えたにも関わらず、先生の数は増えた気がしません。お願いしたことは先生同士共有され迅速に対応していただいています。個々の記録を作る上で負担になっていないのかなあ。と思っています。 | ・法令で必要とされている配置数に加え、指導員 1 名以上(常勤換算)配置しています。 |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 33 | 7 | 1 | 6 | ・階段を登った2階なのでバリアフリーではないと思う。 ・本棚はフロアの1ヶ所に設置してありますが、子どもは慣れた様子で自分で本を選びに行っています。部屋は気が逸れないよう簡素化されています。活動の最初に本日の予定を本人に伝えてくださっていたので、配慮されていると思います。 | ・お子様に応じて物の配置を変えさせて頂いております。また、建物が 2 階となっており皆様にはご不便をおかけしておりますが変わらざるご来所をありがとうございます。 |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 45 | 0 | 0 | 2 | ・広い部屋、個別対応も可能な部屋、職員の部屋ときちんと分かれていて良いと思います ・教室はとても綺麗です。 | ・毎朝掃除・換気を行っております。 |
| 適切な 支援の 提供 | 5 | こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 44 | 3 | 0 | 0 | ・困り事の対応策を一緒に考えてくれます。 ・こどもの得意なところ、苦手なところを良く理解して下さり、得意なところは沢山褒めて伸ばして下さり、苦手なところも少しずつ出来るようにスモールステップですずめて下さり、とても助かっております。 | ・探求心を持ち支援がマンネリ化しないように心掛けております。 ・職員間で勉強会を行い、引き続き専門性を高めていけるように努めてまいります。 |
| | 6 | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 42 | 1 | 0 | 4 | | ・定期的に支援プログラム、内容の確認をしております。 |
| | 7 | こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 44 | 3 | 0 | 0 | ・先生同士で共有して対応していただいていると思います。 ・児童発達支援管理責任者の先生が、保護者の希望を丁寧に聞いて下さりました。こどもは今年受験生なのですが、安心して子供が支援を受けられる体制を作って下さり、受験するにあたって課題となっていることを優先的にご支援頂き、大変助かっております。 | ・個々に合わせた個別支援計画の作成を心掛けております。 |
| | 8 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 46 | 1 | 0 | 0 | ・親も支えられています。 ・家族支援は毎月、就労についての勉強会がある予定で出席させて頂く予定です。 | ・放課後等デイサービスガイドラインにそって支援内容を設定させて頂いております。 |
| | 9 | 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 46 | 1 | 0 | 0 | ・本人にあった支援計画だと思います。 | ・個別支援計画を都度確認し、計画に沿った支援を提供しております。 |
| | 10 | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 46 | 0 | 0 | 1 | ・定期的に見直しをしてもらっています。 ・当日のカリキュラムを「これが出来たらそれを（我が子がやりたいこと）やろう」と少しだけ内容変更していただいたり対応していただいているようです。 | ・担当制を設けていない為、複数の視点からアプローチできるように支援をさせていただいております。 ・探求心を持ち支援がマンネリ化しないように様々な方法を勉強し支援に取り入れて行けるように心掛けております。 |
| | 11 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。 | 11 | 9 | 19 | 8 | ・必要と感じていないため、不満は無い。 | ・「きらり」では個別療育を基本とさせていただいており、現在は室内での活動をメインとさせていただいております。 |
| | 12 | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 46 | 1 | 0 | 0 | ・いつも丁寧に説明されていると満足している。 ・児童発達支援管理責任者の方から丁寧に説明頂きました。 | ・契約時にご説明をさせていただいております。ご不明点ございましたらお気軽にお問い合わせください。 |
| | 13 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 46 | 0 | 0 | 1 | | ・「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行っております。ご不明点ございましたらお気軽にお問い合わせください。 |
| | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 40 | 3 | 3 | 1 | ・ペアレントトレーニングはやっていては覚えていない。 ・本年度、将来に向け、親が学べる機会を作って頂き、とても満足している ・12月に就労に関する勉強会に出席させて頂く予定です。 | ・ペアレントトレーニングは実施しておりません。 ・2025年は就学後の進路説明会を 8 月と 1 2 月の 2 回開催し多くの方にご参加いただきました。 |

| | | | | | | | | |
|--------------------------------------|----|--|----|----|---|----|--|---|
| 保 護 者 へ の 説 明 等 | 15 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。 | 43 | 4 | 0 | 0 | ・いつもこちらの話を丁寧に聞いて頂いている | ・主にフィードバックの機会に状況の共有を行うように心掛けております。 ・ご相談事や心配事がございましたらお気軽にお声掛けください。 |
| | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 40 | 4 | 1 | 2 | ・毎回、丁寧にフィードバックして頂いてる ・受験するにあたって、課題に息子が安心してチャレンジ出来るように、ご支援内容のご提案を頂き助かっております。 | ・主にフィードバックの機会に状況の共有や助言等を行うように心掛けております。 ・ご相談事や心配事がございましたらお気軽にお声掛けください。 |
| | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 45 | 2 | 0 | 0 | ・不満に感じたことは無い ・本人、保護者共に私達の話に寄り添って聞いて下さり、嬉しく思っております。 | ・ひとり一人に寄り添った支援を心掛けております。 ・ご相談事や心配事がございましたらお気軽にお声掛けください。 |
| | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 20 | 11 | 8 | 8 | ・保護者交流は無いが不満に思っていない。兄弟支援も望んでいない | ・保護者会は開催出来ておりませんが、就学後の進路説明会を開催しております。 ・きょうだい同士の交流の場は設けることは出来ておりません。 ・2025年度は初めてクッキングイベントを開催しました。ご希望の方にはきょうだい様も一緒に参加いただきました。 |
| | 19 | こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 44 | 0 | 0 | 3 | ・いつも丁寧に対応して頂いている ・1つのことに対して色々な角度からアプローチしてくださっています。 | ・ご相談のご希望があった際には迅速に対応しております。当日が難しい際も日程調整など行い対応しております。 ・今後定期的に面談希望のご案内をしていくように努めてまいります。 |
| | 20 | こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 45 | 1 | 0 | 1 | ・不満に感じたことが無い ・個人の特徴を取り込んでカリキュラムを組んでくださったたり、当日の支援内容報告を時間が無い時は長文で報告してくださいました。 | ・主にフィードバックの機会に状況の共有を行うように心掛けております。LINEやお電話なども活用しながら情報伝達を行っております。 |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。 | 42 | 1 | 1 | 3 | ・お便りでもSNSでも、きちんとされていると思います ・きらり通信を毎回読ませて頂いております。 | ・毎月15日に「日吉本町校通信」をLINEにて配信をしております。 ・Instagramやブログに定期的に活動内容を載せ、発信しております。 |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 45 | 0 | 0 | 2 | | ・鍵付きのロッカーに個人ファイル等を保管しております。 ・取り扱いについて利用目的の特定と明示を行っております。 |
| 非 常 時 等 の 対 応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 43 | 1 | 0 | 3 | ・きちんとされていると思います ・事前と当日、通信活動内容に写真付きの詳細などを報告してくださいました。 | ・校舎内に各マニュアルを掲示しております。 ・定期的に訓練を行い対策等、通信やLINE、SNS等で周知しております。 |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 43 | 1 | 0 | 3 | ・きちんとしていると思う ・先日、地震発生時の避難訓練をして下さいました。 | ・定期的に防災訓練を行っております。 |
| | 25 | 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 45 | 1 | 0 | 1 | ・不満に感じたことが無い | ・安全計画を校舎内で掲示しております。 ・安全計画について定期的に社内研修や外部研修を受講し安全性の向上に努めております。 |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 33 | 2 | 0 | 12 | ・そのような事が起きた事が無いため、わかりません。 | ・事故、怪我等発生しないように努めてまいります。万が一の際はしっかりとご説明いたします。 |
| 満 足 度 | 27 | こどもは安心感をもって通所していますか。 | 47 | 0 | 0 | 0 | ・やめたくないと言っている、そうなのだと思います ・楽しんでます。 ・どの先生方も優しくご支援下さっているのと、支援室を出たところに、保護者が待機出来るスペースを用意して下さっており、私も普段そこに居させて頂いてる為、安心しているようです。 | ・ありがとうございます。今後も安心して通っていただけるよう努めてまいります。 |
| | 28 | こどもは通所を楽しみにしていますか。 | 44 | 1 | 0 | 2 | ・平日放課後のため学校から帰宅後に出かけるのが面倒と思っているようですが、行けば楽しんでいる様子。 ・なかなか気持ちを言わないので、、何も言わないということは楽しみにしていると思います。 ・先生方とお話の時間や、簡単に出来る工作、パソコンの時間など楽しんでいる様子です。 | ・ありがとうございます。今後もきらりを楽しみにご来所頂けるように努めてまいります。 |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 46 | 1 | 0 | 0 | ・先生方が色々なカリキュラムを組んでくださり、子どもが苦手なことにも取り組みながらも楽しんでいるため。 ・どの先生も優しく丁寧に支援下さり、大変嬉しく思っております。 ・緊張しやすい子供の為、1対1のご支援は子供も安心することが出来て、大変有り難いです。今年は受験生の為、受験に関するご支援を頂くことが出来ており、助かっております。 | ・より良い支援の提供ができるよう職員間で話し合いや、研修の参加を行うようにし、支援の質の向上に努めてまいります。 |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | | 公表日 | | | | |
|---------------------|----|--|----|-----|---|--|
| こどもサポート教室「きらり」日吉本町校 | | 2026 年 2 月 14 日 | | | | |
| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 |
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | ○ | | ・他のお子様との兼ね合いも考え、お子様に合った活動スペースを提供できるよう工夫しております。 | ・お子様の特性に合わせた環境設定をしてまいります。 |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。 | | ○ | ・法令で必要とされている配置数に加え、指導員 1 名以上(常勤換算)配置しております。 | ・フルタイムで働ける職員がもう 1 ～ 2 名いると安心。 ・職員のやむを得ない欠席の際に、体制が不十分になってしまうことがある。 ・運営について週 6 営業は人員が整ってから検討してほしい。 |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | ○ | | ・お子様の怪我に繋がらないよう、声掛けを強化したり手を繋いでの昇降のお願い等の声掛けをしたりしております。 | ・校舎が 2 階となっており階段の使用が不可欠な状況です。 |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | ○ | | ・毎朝掃除・換気を行っております。支援後毎に消毒作業を行っております。 | ・引き続き教室の美化に努めてまいります。 |
| | 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | ○ | | ・パーテーションを活用し活動スペースを提供できるよう工夫しております。 | ・お子様の特性に合わせた環境設定をしてまいります。 |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。 | ○ | | ・ミーティングを開き、共有、改善の話合いの場を設けております。 | ・今後もミーティングを行い、より良い支援が提供できるようにしていきます。 |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | ○ | | ・ミーティングを開き、共有、改善の話合いの場を設けております。 | ・保護者様アンケートの結果を職員間で共有し、改善に繋がるようにしています。 |
| | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | ○ | | ・今後ご利用者様のニーズに合わせた情報提供やイベント等を行ってまいります。 | ・今後もミーティングを行い、より良い支援が提供できるようにしていきます。 |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | ○ | | ・現在、第三者に外部評価は行っていないが、内部職員の定期的な巡回や指導があります。 | ・内部職員の評価結果を元に改善していきます。 |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | ○ | | ・定期的に内部・外部研修に参加しています。 | ・定期的に研修を行い、支援の質の向上を目指しています。 |
| 適切な支援 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | ○ | | ・ご利用者様のニーズを踏まえて、必要に応じた対応を行うことが出来るように努めてまいります。 | ・今後もニーズを考慮し、適切な支援プログラムの計画、公開をしてまいります。 |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。 | ○ | | ・整理整頓を心掛け、安全に気を付けながらご利用者の皆様がのびのびと過ごすことが出来るように適切なスペースの確保に努めてまいります。 | ・引き続き定期的に行ってまいります。 |
| | 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | ○ | | ・サービス担当者会議を開き、職員と共に個別支援計画を作成しております。 | ・今後もニーズを考慮し、適切な個別支援計画を作成してまいります。 |
| | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | ○ | | ・個別支援計画を都度確認し、計画に沿った支援を行っております。 | ・引き続き計画を確認しながら計画に沿った支援を行っていただけるよう努めてまいります。 |
| | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | ○ | | ・毎回統一したアセスメント用紙を使用しており、6カ月に一度アセスメントを行っております。 | ・今後も定期的にあセスメントを行ってまいります。 |
| | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | ○ | | ・放課後等デイサービスガイドラインに沿って項目を設定し、支援内容を作成しております。 | ・アセスメントに基づいて個別支援計画を作成し、6 か月毎にモニタリングを実施しています。今後もニーズを考慮し、適切な支援計画を作成していきます。 |
| | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | ○ | | ・ミーティングを開き、共有、改善の話合いの場を設けております。 | ・ミーティング内で出た意見を元に、よりお子様に配慮した支援 ができるようにしていきます。 |

| | | | | | | |
|--------------|----|--|---|---|---|--|
| 援助の提供 | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | ○ | | ・担当制ではないため指導員それぞれでプログラムの立案を行っております。 | ・引き続き、共通認識を持ちながらプログラムが固定化しないように工夫してまいります。 |
| | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。 | ○ | | ・月に2～3回子どもの組み合わせを考えて小集団を行っています。 | ・個別療育、小集団療育とお子様に合わせたフォローをしながら取り組んでまいります。 |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | | ○ | ・連携が必要な支援の前には必ず行っております。 ・毎支援後は出来ていませんが月に2度会議をおこなっております。また必要に応じて会議以外でも都度共有を行っております。 | ・支援の兼ね合いや、職員体制により毎回はできていない。 |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | | ○ | ・毎支援後は出来ていませんが定期的に職員全体で打ち合わせを行っております。また必要に応じて打ち合わせ以外でも都度共有を行っております。 | ・支援の兼ね合いや、職員体制により毎回はできていない。 |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | ○ | | ・定期的に記録漏れがないかを確認し、支援前には過去の記録を確認しながら支援プログラムを検討しております。 | ・引き続き支援の検証・改善に努めてまいります。 |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | ○ | | ・基本的に6か月に一度モニタリングを行い、計画の見直しを行っております。 | ・引き続き個別支援計画の見直しを行っております。 |
| | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。 | ○ | | ・地域との交流の機会は行っておりませんが、お子様に合わせて、自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、余暇の提供をおこなっております。 | ・お子様に合った支援を行っていくように都度見直しをしてまいります。 |
| 関係機関や保護者との連携 | 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。 | ○ | | ・自己選択が出来るように、選択肢を用意する等工夫しております。 | ・お子様に合った工夫をしていけるように都度見直しをしてまいります。 |
| | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | ○ | | ・児童発達管理責任者が参加しております。 | ・該当する利用者様の情報を事業所内で共有し、その内容を伝えられるようにします。 |
| | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | ○ | | ・必要に応じて連携をしております。 | ・今後も必要に応じて連携を図ってまいります。 |
| | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。 | ○ | | ・必要に応じて行っております。 | ・今後も必要に応じて情報共有を行ってまいります。 |
| | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 | ○ | | ・必要に応じて情報共有を行っております。 | ・今後も必要に応じて情報共有を行ってまいります。 |
| | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。 | ○ | | ・最近ゆたかカレッジ等と連携をとりはじめました。今後もより情報共有を行ってまいります。 | ・移行した具体的事例をまだ把握できていない。 |
| | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。 | ○ | | ・児童発達管理責任者が連携をしております。必要に応じて情報共有を行っております。 | ・今後も必要に応じて情報共有を行ってまいります。 |
| | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。 | | ○ | ・日吉本町校では室内での個別療育を基本とさせて頂いております。 | ・必要に応じて機会を設けることが出来るように努めてまいります。 |
| | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。 | ○ | | ・児童発達管理責任者が参加しております。 | ・該当する利用者様の情報を事業所内で共有し、その内容を伝えられるようにします。 |
| | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | ○ | | ・主にフィードバックの際に共有をさせて頂いております。 | ・今後も保護者様と連携を図りお子様の共通理解をしていけるように努めます。 |
| | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | ○ | | ・相談支援にてご希望がめつた際に対応させて頂いております。 ・就労移行支援の説明会を開催しております。 | ・丁寧な家族支援やニーズに沿ったイベントを開催できるよう努めます。 |
| | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | ○ | | ・都度説明を行っております。 | ・分かりやすい説明を行っていけるよう工夫してまいります。 |
| | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | ○ | | ・常日頃から、支援のフィードバックや近況などを確認し意向を確認するようにしております。 | ・お子様に合った個別支援計画の作成を今後も行い、保護者様から聞き取りを行い改善していきます。 |
| | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。 | ○ | | ・都度説明を行い、同意を頂いております。 | ・分かりやすい説明を行っていけるよう工夫してまいります。 |

| | | | | | | |
|----------|----|--|---|---|--|--|
| 保護者への説明等 | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | ○ | | ・相談支援のご希望が合った際には対応できるようにしています。 | ・相談支援の際に保護者様からのお悩み等について確認し、解決策として「きらり」で出来る支援をご提案してまいります。 |
| | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。 | ○ | | ・将来についての説明会や就労移行支援の講師の方々をまねいて保護者説明会を開催しております。 | ・ニーズに沿ったイベントを開催できるよう努めてまいります。 |
| | 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | ○ | | ・相談支援のご希望が合った際には対応できるようにしています。 | ・相談支援の際に保護者様からのお悩み等について確認し、解決策として「きらり」で出来る支援をご提案してまいります。 |
| | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。 | ○ | | ・月1で通信、ブログ、Instagramの更新を行っている | ・今後も活動内容が分かりやすいように発信をしてまいります。 |
| | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | ○ | | ・鍵付きのロッカーに個人ファイル等保管しています。 | ・管理方法は、ご指摘がありましたら都度確認・変更して改善してまいります。 |
| | 44 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | ○ | | ・お子様、保護者様の状況に応じて意思疎通や情報伝達ができるよう ICTや絵カードの活用をしています。 | ・今後も意思疎通や情報伝達がしやすいように改善してまいります。 |
| | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | | ○ | ・日吉本町校では室内での個別療育を基本とさせて頂いております。 | ・必要に応じて機会を設けることが出来るように努めてまいります。 |
| 非常時等の対応 | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | ○ | | ・定期的に研修に参加をし、職員間で共有・訓練を行っております。 | ・ご不明な点に関しては説明し、改善してまいります。 |
| | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | ○ | | ・定期的に研修に参加をし、職員間で共有・訓練を行っています。 | ・緊急時避難場所の確認を行い、安全な経路で避難ができるよう注意点を確認してまいります。 |
| | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。 | ○ | | ・アセスメントを行い、契約時や都度お子様のご様子の共有をさせて頂いております。 | ・事前にアセスメントを行い、必要なお子様の情報を確認しております。 |
| | 49 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | ○ | | ・アセスメントを行いアレルギーに関して把握しております。 | ・クッキングイベントや、小麦粉粘土などアレルギーに該当する物を使用する活動の際は配慮しております。 |
| | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | ○ | | ・定期的に研修に参加をし、職員間で共有・訓練を行っております。 | ・事故に繋がる可能性のあるものは職員間で共有し改善してまいります。 |
| | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | ○ | | ・定期的に研修に参加をし、職員間で共有・訓練を行っております。 | ・教室内に掲載し周知しやすい環境を整えてまいります。 |
| | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | ○ | | ・ヒヤリハットを職員間で共有しております。 | ・事故に繋がる可能性のあるものは職員間で共有し改善してまいります。 |
| | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | ○ | | ・校舎内で虐待防止委員を配置し虐待防止に関する研修を実施しております。 | ・虐待を防ぐ為に、職員間で共通認識を持ち、改善してまいります。 |
| | 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | ○ | | ・契約時に身体拘束について説明し、個別支援計画にも記載しております。 | ・身体拘束が必要になった場合は保護者様に説明を必ず行い、不安のないようにしてまいります。 |